

平成 29 年 4 月 7 日

各 位

株 式 会 社 ア ー ク コ ア
代表取締役社長 正 渡 康 弘
(コード番号:3384 名証セントレックス)
問合せ先:取締役管理本部長 土屋 勉
電 話 番 号 : (0 3) 5 8 3 7 - 3 6 1 1

繰延税金資産の取崩し及び計上、並びに
平成 29 年 2 月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 28 年 4 月 14 日に公表いたしました平成 29 年 2 月期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

平成 29 年 2 月期連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,577	△107	△115	△100	△80.71
今回修正予想 (B)	3,018	△272	△282	△286	△231.22
増 減 額 (B-A)	△559	△165	△167	△186	
増 減 率 (%)	△15.6	—	—	—	
(参考) 前期実績 (平成 28 年 2 月期)	3,171	△67	△75	△68	△43.74

修正の理由

バイク事業におきましては、当社では中古バイク買取・販売台数について対前期比 10%増を目指しましたが、買取台数は 2.5%増、販売台数は 0.3%増に留まったことが影響し、売上高、売上総利益ともに予想値を下回りました。

また、子会社の株式会社福田モーター商会では輸入バイクの新機種の発売が見込めない中で前期と同程度の売上、売上総利益を確保することを目指しましたが、新車販売台数は対前期比 6%減、中古車販売台数は対前期比 19%増となり、中古車の台数増により売上高は予想値を上回ったものの、売上総利益は予想値を下回りました。

フィットネス事業におきましては、当初予想よりも 1 店舗少ない 5 店舗での運営となりました。これらの店舗の内装工事及びフィットネスマシンに係る減価償却費負担が大きく、販売費及び一般管理費は予想値を上回りましたが、当初予想を超える会員を獲得できたことにより売上高、売上総利益は予想値を上回ったため、損失額は予想値よりも縮小しました。

なお、以上の状況から、繰延税金資産につきましては、バイク事業の運営体である株式会社

アークコアでは平成 29 年 2 月期第 3 四半期末残高から 49,802 千円を取崩し、フィットネス事業の運営体である株式会社アークコアライフでは 18,134 千円を計上しております。

以 上